

Journal Watch の 7 月上半期の記事から興味深いものを紹介します。

1) 肺癌検診のための低線量 CT に関する付随的所見

潜在的に臨床的に有意な偶発的所見は特に肺癌スクリーニング結果が陽性の人々が多かった。

低線量コンピュータ断層撮影 (CT) スクリーニングは肺癌死亡率を低下させる。ただし、低線量 CT は、潜在的に臨床的に重要な非肺癌偶発所見も検出する。この後ろ向き研究では、2002 年から 2009 年にかけての米国全国肺スクリーニング試験の 26,000 人の参加者 (55~74 歳) の臨床的に重要な偶発的所見の有病率と特徴を見出した。対象は 30 パック/年以上の喫煙歴があり、現在の喫煙者であるか、過去 15 年以内に禁煙した人で、3 回の予定された低線量 CT スクリーニングのうち少なくとも 1 つを受けていた。

臨床的に有意な偶発的所見は、参加者の 34% で検出された。肺癌検診が陰性の参加者よりも肺癌検診が陽性の参加者の割合が高かった (それぞれ 45% と 10%)。最も一般的な臨床的に有意な偶発的所見は、肺気腫 (43%)、冠状動脈石灰化 (12%)、および他臓器の腫瘍 (腎臓、肝臓、副腎、および乳房; 7%) であった。

コメント CT 肺癌検診について患者と話し合う場合、臨床医は偶発的な所見の確率が比較的高いことに注意する必要がある。これらの所見のいくつかは潜在的に臨床的に重要であり、追加の診断および治療的介入につながる可能性があることを患者にアドバイスすることになるが、一部は明らかに良性であり臨床的に問題はないものである。

JAMA Intern Med 2023 May 10;

[e-pub] <https://doi.org/10.1001/jamainternmed.2023.1116>

2) 6 食物除去食は好酸球性食道炎の患者に利益をもたらしますか?

統計的には、この食事療法は単に牛乳を避けるよりも良いというわけではない

好酸球性食道炎 (EoE) は慢性炎症性疾患であり、治療せずに放置すると線維症を引き起こす可能性がある。幼児は摂食障害、嘔吐、腹痛を呈すが、年長の子供と大人は嚥下障害と食物宿便を呈する。治療は特定の食物回避、高用量プロトンポンプ阻害剤 (PPI)、経口ステロイド、およびデュピルマブである。

米国のマルチサイト研究では、研究者は EoE の成人 129 人を 1 食物除去食 (1FED: 動物由来の牛乳のみを排除する) または 6 食物除去食 (6FED: 動物由来の牛乳、小麦、卵、大豆、魚介類、ピーナッツと木の実を排除する) に無作為に割り付けた。6 週間後、各グループの患者の約 40% が組織学的寛解 EoE を示しました。6FED に対する 11 人の非応答者のうち、9 人はその後フルチカゾン吸入し、寛解を達成した。1FED に対する 21 人の非応答者のうち、9 人は 6FED 6 週間後に改善した。

コメント この研究は、EoE の患者が何に苦しんでいるかを明らかにした。6FED に従うことは困難であり、寛解は半数未満であった。食事療法を試したい患者にとって、1FED は合理的な出発点である。残念なことに皮膚検査と血液検査は、問題のあるアレルゲンの引き金を特定するのに役立たない。論説では経口ブデソニド口腔内崩壊性錠剤が患者の 90% で組織学的改善を達成すると述べている (日本では経口ステロイドのコレチメント (商品名) として潰瘍性大腸炎の患者さんで認可の予定)。このような錠剤は米国ではまだ入手できないため、他の対策に反応しない患者は、適応外のフルチカゾン (定量吸入器で口に噴霧) またはブデソニドスラリー (ブデソニドレスの含有量をスプレンドまたは蜂蜜と混合して作られる) を使用している。

Klliewer et al. Lancet Gastroenterol Hepatol 2023 may 8: 408

Attwood SE et al. Lancet Gastroenterol Hepatol 2023 may 8: 392

以上担当伊藤 健一

以下はタイトルのみです。

3)

閉経に伴う血管運動症状に対する新しい非ホルモン療法。Fezolinetant は 52 週間の観察で効果があり、耐容性もある

Johnson et al. J Clin Endocrinol Metab 2023 Feb 3

4)

COPD に効く吸入薬の組み合わせ。LAMA-LABA は LABA-ステロイドよりも COPD の悪化や肺炎による入院が少なかった

JAMA Intern Med 2023 May 22;

[e-pub] <https://doi.org/10.1001/jamainternmed.2023.1245>

5) 血糖降下薬の腎副作用は 4 種で変わらず

JAMA Intern Med 2023 May 22;

[e-pub] <https://doi.org/10.1001/jamainternmed.2023.1487>

6) 女性のニキビにスピロラク톤は安全で効果あり

BMJ 2023 May 16; 381: e074349